

応援しよう！

舟形町のふるさと納税

平成30年度も、全国からたくさんの方にふるさと納税の寄付をしていただきました。昨年度の寄付額は、多くのみなさんの応援のおかげで1億2115万円となりました。本当にありがとうございました。

舟形町では、「元氣・舟形ふるさとづくり応援基金条例」に基づいて、いただいた「ふるさと納税Ⅱ寄付金」を、寄付者の想いに沿った施策の実現やまちづくりに、有効に活用しています。

また、さまざまな事業を町民のみなさんのため、まちづくりのために行うことが出来るのも、多くのみなさんの応援があつてのことです。

ふるさと納税とは

応援したい自治体に寄付できる制度です。寄付した場合、寄付金額の2,000円を超える部分について、所得割額の2割程度を上限として、所得税や住民税から控除されます。舟形町でも舟形産の米をはじめ、バラエティーに富んだ特産品をそろえて、全国の寄付者に届けています。

みなさんも一緒に
ふるさと納税をすすめましょう

町では、これまで町のPRや特産品のPR、寄付金の活用報告などを発信し、多くの寄付をいただいています。

これからは、今まで寄付をいただいた方とのつながりをさらに深めていく取り組みを行いながら、末永く舟形町を応援していただけるよう情報発信を行なっていきます。たくさんの方の寄付者による寄付金を活用することにより、みなさんの生活につながるさまざまな事業を行うことができます。これからも、寄付者の想いに沿った施策の実現に寄付金を活用し、活力あるまちづくり、寄付者に誇れるまちづくり、寄付者が誇れるまちづくりに結び付けて行くため、一緒に舟形町のふるさと納税を応援していきましょう。

さまざまなまちづくりに
活用されています

寄付者との交流会を開催します

「子育てを支援するまちづくり」・「健やかに暮らせるまちづくり」・「地域の活力あるまちづくり」・「環境にやさしいまちづくり」・「安全で安心なまちづくり」・「西ノ前遺跡整備の取り組み」の大きく6つのまちづくりに活用しています。

舟形町に複数回にわたり寄付をしていただいた方や、昨年当町の豪雨災害の際にご支援いただいた方と直接お会いして感謝の気持ちを伝えるときにも、もっと町を知ってもらおうと、11月東京都内において、舟形町ふるさと納税交流会を開催することとしました。当日は、次のブースを設け、寄付者と交流を図る予定です。

- ☆特産品の試食・販売
- ☆ふるさと納税の寄付金活用事例の紹介
- ☆当町が昨年8月の豪雨で被災した状況と復旧・復興状況の報告
- ☆舟形町の観光についての紹介
- ☆舟形町の移住・定住支援の紹介
- ☆国宝「縄文の女神」のPRなど

▼問い合わせ／
舟形町まちづくり課商工支援係

☎(32)0844



衛星システム開発事業

人工衛星を活用し、適切な施肥管理を行えるシステムを開発し、舟形産米のブランド化を図ります。



病児保育事業

急な病気などで保育所での集団保育を利用できないお子さんを、一時的にお預かりし、保護者の負担軽減を図ります。



非常備消防事業

町民の安心安全のため、消防団活動や地域の予防消防、災害の対応などに活用されています。



健康増進事業

健康寿命を延ばすため、いきいき百歳体操や健康ポイントなどに取り組んでいます。

【その他活用されている主な事業】

- 日本一の給食食育推進事業
- 放課後若鮎塾事業
- 高齢者インフルエンザ予防接種事業
- 孫プロジェクト事業（若者の町への定住促進）
- 園芸農業スタートアップ支援事業
- 農業再生対策事業
- 生活道路整備費補助事業
- 高齢者先進安全自動車購入費補助事業
ほか

